

「地方の元気再生事業」が地域シンポジウムにて顕彰

2月3日（水）、東海財務局岐阜財務事務所主催の「地域金融シンポジウム」が岐阜市のワークプラザ岐阜で開催され、当金庫は『「地方の元気再生事業」への取組み』（「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」分野）が平成20年度の地域密着型金融において特に優れた取組みとして評価され、また今後も地域密着型金融を推進し地域への一層の貢献を期待するとして岐阜信用金庫、大垣共立銀行とともに東海財務局長から顕彰されました。

はじめに顕彰式があり、渡辺東海財務局理財部長より野田理事長へ顕彰状の授与があり、その後、各金融機関による取組事例の発表がありました。当金庫は佐藤部長（営業統括本部）が地域活性化に取組んだ経緯や郡上地域活性化協議会の概要、地方の元気再生事業の代表団体としての取組内容について詳しく説明し、その後の意見交換会において、同事業を進めるにあたって苦労した点や工夫した点について発表しました。

当日は、金融関係者や商工関係者約120名が参加し、当金庫からも13名が参加し、メモを取るなど熱心に聞き入っていました。



（顕彰式の様子）

（発表時の様子）



（意見交換会の様子）



佐藤部長

土松常務理事

澤調査役